

杉並第一小学校の移転改築に寄せられた提案等

※複数意見の印の定義

5件以上・・・◎

2件以上5件未満・・・○

1件・・・空欄

1. 杉並第一小学校改築検討懇談会（第一回、二回）

No	内 容	複数意見※
子どもの教育環境に関すること		
1	ジュニアバンドの音の対策など、騒音対策を行う	○
2	ジュニアバンドや野球チームなど配置の工夫が必要	
3	音楽室が低階にあるのはよい（杉二小）	
4	近隣への騒音対策をしてほしい	
5	プールを屋上にし、校庭を広くするのはよい（桃二小・杉二小）	○
6	防災は重要だが、年10日程度しか利用できないプールは作らない選択肢もあるのではないか（民間のプールを貸してもらう）	
7	学年を超えた子どもたちの交流があるのはとてもいい（杉二小）	○
8	学年を超えた交流が大事で、教室外の学年スペースや多目的室など整備を継続していくとよい。災害時にも活用できてよい。（桃二小・杉二小）	○
9	まちの中で子どもたちがにぎわいの中で成長しているというのが杉一の伝統でもあり、よさでもある。校庭では子どもたちが声を張り上げて元気に遊ぶような学校をつくりたい。	○
10	敷地の形状は整理してほしい	
11	子どもたちが笑顔になるということを大事にしてほしい	
12	地面に校庭があるということの意義はすごく大きい	
13	玄関からフラットなバリアフリーな作り、明るくゆとりある作りがよい（桃二小）	
14	入口の下足入れの場所から教室まで、ずっとフラット（平ら）になっているのがよい（桃二小）	
15	本離れのデジタル時代なので、図書室のコンセプトが重要	
16	保健室以外にも不登校の児童の居場所について考える必要があるのではないか	
17	全階、バリアフリートイレがウォッシュレット対応はよい（杉二小）	
18	木調を基本がよい	
19	採光が多く、全体的に明るいのが良よい（桃二小・杉二小）	
20	不整形な土地をうまく活用し、三角形にしたり、幅広にしたりといった工夫で使いやすい校舎になるとよい（桃二小）	
21	放送室がガラス張りなのがよく、もっとオープンな場所でもよいのではないか（杉二小）	
22	体育館のステージは、サイドにあってもよいのではないか（杉二小）	

※複数意見の印の定義

5件以上・・・◎

2件以上5件未満・・・○

1件・・・空欄

1. 杉並第一小学校改築検討懇談会 (第一回、二回)

No	内 容	複数意見※
23	全体的に余裕のある作りとなっているのがよい (桃二小・杉二小)	
24	中庭がある作りはよい (桃二小)	
25	要所に広場のような場所があるのがよい (杉二小)	
26	「どのような教育を実施するために、どのような校舎、施設にしたのか」をしっかりと定めることに尽きる	
安心・安全に関すること		
27	避難所としての設備をしっかりとしてほしい	○
28	頑丈な、頼れる、しっかりした建物にする	○
29	子どもたちの安全を守ってほしい	○
30	土壌汚染は改善する。地権者が調査・対策を実施する。	○
31	防災などの拠点を造る	
32	限られた土地の中でフレキシブルに使えるようにする	
33	セキュリティー対策も重要	
34	児童の増減に対応できるようにしていくべき	
35	屋上緑化は活用できるようにするとよい	
36	周辺道路を拡張し通学路が広がっているのがよい。通学路の安全管理も重要。	
37	これから数十年先まで見通した考えが必要	
38	採光が多く、全体的に明るいのがよい	
39	防災倉庫について、外と内で整理されているのがよい (桃二小)	
40	防災時に活用できるフリースペースの確保	
41	地盤をしっかりとさせる	
42	ガラス面について、物が当たって割れないよう対策をしてほしい	
地域との関わりに関すること		
43	杉一としてのアイデンティティが必要	○
44	杉一小らしさのできる“場所”を設けることは大切	
45	大階段 (杉二小) のような印象が残るところがあると良い	
46	学校は地域にとって大切	
47	外の人たちとは関わり合いながら一緒に進める	
48	ユニバーサルデザインの授業等、地域の活動も進めていく	
49	駅前にある立地条件だからこそ進めてきた教育を克服する	
50	放課後活動もしっかり検討してほしい	
51	少し駅から離れたところに移転するので、地域の方々との様々な交流に配慮をしてほしい	
52	よりよい建物ではなく、よりよい学び舎、地域の文化の発信拠点となれるようにしてほしい	
53	駅近という立地を活かして、広く地域に開放できるように作っていくのがよい	

※複数意見の印の定義

5件以上・・・◎

2件以上5件未満・・・○

1件・・・空欄

1. 杉並第一小学校改築検討懇談会（第一回、二回）

No	内 容	複数意見※
54	出入り口の傍や広場に自由に座れる椅子があるのがよい	
55	卒業した生徒も学校が使えるように学校開放や地域開放への対応があるとよい	
56	今の子どもたち、ご卒業された皆さん、地域の方々が本当にこの学校を建て替えてよかったな、いい学校だなと思ってもらえるようにしたい	
57	校長や児童、PTAや保護者から意見を取り入れ作っていくのがよい	

※複数意見の印の定義

5件以上・・・◎

2件以上5件未満・・・○

1件・・・空欄

2. あさがやまちづくりセッション杉一小

No	内 容	複数意見※
子どもの教育環境に関すること		
1	24時間明るい環境で、広い校庭、プール、舞台の設置や、ウェルネスに配慮した教室(サーカディアン照明 光・風・緑を感じられる)を作ってほしい	◎
2	緑再生 ・生き物がやってくる(昆虫、カエル…)草花も ・ビオトープをつくろう!身近なテーマで環境教育 ・森の小学校、ビオトープなど(やご救出作戦) ・森に囲まれた校庭とし屋上緑化も積極的にいき、「森の学校」と呼ばれるような小学校	◎
3	正しい情報を判断する姿勢を学べるといい(ICT機器を活用) ・高学年のスマホ使用へのルール化など	◎
4	どの子ども自分らしく 学校内の「ことば」を「やさしく」する ふりがな・中国語・韓国語・英語 例:ほけんしつ 保健室 Health Room 医務室 보건실	◎
5	多様化対応 時代、味、男女の違い LGBT・多言語…ICTシステムとして	○
6	外国の方への対応入学希望の調査	○
7	地域に住む外国人との関わり(異文化コミュニケーションにもつながる)、分かりやすい日本語、多言語 海外への興味交流	○
8	住宅地への音対策と開放性の両立が大事である ・移転地域周辺への周知と音対策の説得と納得させる必要がある	○
9	杉並区をリードする一番の小学校(世界のモデル)になってほしい	◎
10	過ごしやすく快適な室内環境 ・暑くない、眩しくない、風が通るさわやかな教室 ・心地よいトイレや手洗い(清潔さ使い易さ快適さ、綺麗で明るい水周りスペース) ・子供達を気持ちよく迎え入れる(元気に1日を過ごす為の昇降口やアプローチ空間の工夫)	○

※複数意見の印の定義

5件以上・・・◎

2件以上5件未満・・・○

1件・・・空欄

2. あさがやまちづくりセッション杉一小

No	内 容	複数意見※
11	心安らぐ場所を、安心な空間 ・集団生活が苦手な児童や不登校の児童が安心して生活出来る環境を保健室ではなくフリースペースを充実させてほしい。	○
12	より多様な学習空間を ・複数のクラスでフロアをのびやかに使う ・いつでも本が手に取れる ・芝生がある場所や、植物や生き物の観察ができる環境もあるといい	○
13	教育の環境改善 ・エアコンやエレベーターの設置 ・病院と小学校の間に木々を植え学べる環境の整備	○
14	学校異年齢の交流をもっと増やし、兄弟のような関係のできる学校になってほしい	○
15	児童が思い切り遊べる	○
16	確かな学力 ・教科学習の魅力を高める ・学習環境の向上に繋がることを期待します	○
17	行きたくなる学校、広くきれい、開放感、うきうき、賑わいを作る	○
18	ジュニアバンドやクラブがのびのび練習できるようにしてほしい	○
19	健やかな体 ・校内どこでも気軽に体力作り環境との関わり	○
20	先生のお休み(先生のための保健室)どころが作られるといい	○
21	運動会のショーアップ、舞台の出し物を高いレベルで	○
22	教職員もワクワクできる施設、児童もワクワクできる施設	○
23	フットパス：中杉通りまで雨の日に安心して歩ける道	○
24	発信する姿勢(ex ICT機器の活用、iPadの更なる活用) アテンションエコノミー、フィルターバブル、エコーチェンバーに打ち勝つ(親も含め)	
25	金融教育	
26	社会課題	
27	バリアフリーへの考慮	
28	サステナブルを意識 将来、介護施設への転用など	
29	気になる事があった時声をかけやすいメールBOX等があると良い	
30	課題発見力を養えるカリキュラム	
31	壁を高くするのはやめてほしい(子どもが可哀そうすぎる)	
32	生徒一人一人が輝ける場がある	

※複数意見の印の定義

5件以上・・・◎

2件以上5件未満・・・○

1件・・・空欄

2. あさがやまちづくりセッション杉一小

No	内 容	複数意見※
33	学校は子どもにとってここは私の教室・座席だと思ってほしい	
34	遊びの延長のような形で学べる場所になってほしい	
35	木のぬくもりが感じられる場所	
36	豊かな心	
37	あたたかみと潤いのある空間に	
38	何かができる、みんなに会える	
39	先生がもっと身近に(機能的開放的な職員室)	
40	子どもの声をもっと聞いていける環境にしてほしい	
41	校歌を作り替えるなら、阿佐谷ならではのかわいい特徴のあるものになるといい	
安心・安全に関すること		
42	災害対応 ・電力がなくても水をあげられる井戸があるといい ・緊急時に太陽光が無くても電力を作ることができる(水力(雨水)発電、風力発電) 状態だといい ・防災拠点、蓄電池(3日間の大型:ZEB)やかまどベンチ、地盤の強化(子どものためにも) ・災害時の避難場所としての安全確保、プライバシー空間が守られる ・地震等の自然災害に対する安全性の確保、地震対策 ・防災広場「火よけ地」として使えるといい	◎
43	低地湿地軟弱地盤土壌汚染をまず解決し、水害に強い施設にして安全性を担保してほしい ・川底に移転(低い・地盤が悪い) ・軟弱地盤、薬物汚染、浸水の可能性	◎
44	小学校はコミュニティの中心。安全なところに建ててほしい	◎
45	地域治水、グリーンインフラ 調整池として使えないか	○
46	雨水の循環(地中浸透・空中蒸散)、地下水利用:コジェネに使う	○
47	想定雨量を超えた水害の際にも災害救援所として機能し得るように万全な止水対策	
48	セキュリティ面	○
49	Star、Link整備し通信伝送路の確保(発信拠点としての)	
50	安心して通える学校になってほしい	
51	住民にとっては防災拠点の学校作りを第一の課題として取り組んでほしい。	
52	校舎に入るには生徒手帳を機械にかざしてから(安全面)	
53	(TX柏の葉キャンパス駅前をモデルにして)、AIを使った防犯・防災システム(カメラ)を導入する	

※複数意見の印の定義

5件以上・・・◎

2件以上5件未満・・・○

1件・・・空欄

2. あさがやまちづくりセッション杉一小

No	内 容	複数意見※
54	太陽光発電やコジェネを使ったゼロエネルギービルディング（ZEB）を目指し	
55	施設の耐震化、エコ化	
56	耐震化等の安全性と教育環境の向上	
地域との関わりに関すること		
57	商店街・地域住民と関わりを持つ学校であってほしい ・あさがお活動の継続 ・商店街との社会勉強提案 ・催し物(七夕まつり、ジャズフェスティバル)に小学校を取り込む ・フィールドワーク等 ・地域に開かれたイベント、朝市やマルシェ、ヨガなどで地域の健康を守る	◎
58	児童がやりたいことを地域でできるように、地域が児童・保護者(共働きの増加のため)を支える、地域みんなで子どもを守る ・PTAでなくSCA(スクールコミュニティアソシエーション)を発足する	◎
59	コミュニティ活動の拠点となる、アソシエーションに開かれた学校になってほしい ・プール、音楽室、図書館など地域に開いて、区民体育館のようにだれでも使える	◎
60	地域の場所、地域の人々の休みのプラットフォーム(一息つけるストリートがある場所)となってほしい、地域の顔として、誰もが足を運ぶ地域の拠点	◎
61	地域にいる専門家が学習に参加し、それを日常的なしくみにしていけるといい ・いろいろな職業体験(お話)を地域から提供でき、小学生側からも何か提供してもらえる(give&teke)	◎
62	杉並の芸術、文士村のゆかりを伝えてほしい ・能・狂言を児童に経験させられる仕組み ・文化館を建てる	○
63	敷地内に社会教育の場として小さな「阿佐ヶ谷文学館」をつくり、そこに、かつて小学校が中杉通り沿いにあったことや、けやき屋敷があったこと、近くに文人たちが住んでいたこと(例えばその本を並べるなど)など、歴史的記憶を伝えるような資料展示をしてほしい。	
64	近隣等の関係、人間関係を大事にして欲しい ・病院が近いこともあり、子ども達の声や音楽がうるさいと言わせたくない ・近隣からのクレーム対応に教師が振り回されるのではないかと心配	○
65	卒業生が杉一にあいさつに来るような良さのある、誇りを持てる学校	○
66	PTA・親のみが作る学校ではなく、地域の人、教職員の意見も取り入れながら作りあげる学校がいい	○
67	子どもたちから社会参加出来る学校になってほしい ・ミニ放送局を作る：FM杉一(FM Sugiiichiなど、4か国語表記) ・災害時の時報や対策、録画・録音を子どもたちにも取り組んでもらう	○
68	同業種が集まって意見交換できる場、大人同士の学びの場	○

※複数意見の印の定義

5件以上・・・◎

2件以上5件未満・・・○

1件・・・空欄

2. あさがやまちづくりセッション杉一小

No	内 容	複数意見※
69	親子の生涯教育の場になってほしい ・子供が子供を育てる時代(人生100年時代)であるため	
70	学校先生と地域の懇談会が出来るが良い	
71	狭いなりに充実してすごしていた、駅近市街地にあり町にとけこんでいる杉一小の良さをひきついでほしい	
72	放課後の居場所もあるとよい	
73	親同士の交流の場	
74	大人が集まる場になることが地域からのクレーム消滅に寄与するかも	
75	教室以外の学びの場がある	
76	消防施設との活動	
77	小学校としてだけではなく、将来的に、同じ建物施設を「複合施設」としても活用できるような施設づくりをしていただけたら	
78	杉一小の歴史を引き継ぎ、子どもたちが地域の住民と一緒に育つ学校作り	
79	ビオトープなどをつくり、しっかりと維持管理できる体制があると良い。時間を決めて解放し、近隣の人々も観察に立ち寄れると嬉しいです。	
80	周囲の住民から無条件に歓迎される存在であり続けること杉一小の生徒が、安全面の脅威にさらされることのない環境	
81	地域性を活かしたデザイン地域との関わり	
82	保護者から（外から）見える状態にする	
83	駐車場、駐輪場の整備	
84	施設としての認知度の高さ	
85	DXまちづくりの先進事例としてほしい。	
86	空間の可能性を広げる	
87	小学校機能の一部（ホール等）をA街区に移転する	
88	学びのプラットフォーム	
その他		
89	現地建替との比較論が必要。もっと議論をしたい。	
90	ショッピングモールのようなものができるとうい	

3. 阿佐ヶ谷駅北東地区エリアマネジメント推進懇談会

No	内 容
子どもの教育環境に関すること	
1	病院敷地西側の緑地を児童の学習に供することを検討しているので、児童の自然環境の学習への活用などを考えてほしい
2	整備される道路の歩道などは、バリアフリーやユニバーサルデザインについて配慮してほしい
3	檜屋敷の木材を利用して地産地消の推進と内装木質化をしてほしい
安心・安全に関すること	
4	堅固な不燃化の構造で、免震構造も含めた耐震性のある建物にしてほしい
5	消防水利のため、防火水槽やプール水が活用できるようにしてほしい
6	延焼を和らげる植栽の整備してほしい
7	消防団や地域住民が使用するスタンドパイプ・消火ポンプなどの器具等を備蓄するための地域防災倉庫の整備と、道路に面した箇所への設置をしてほしい
8	緊急車両と人の出入り口を分けてほしい
9	校庭は避難場所としての活用や防災活動が行いやすい材質としてほしい
10	災害時の水源（飲料水）の確保のため地中などに飲料水タンクを整備してほしい
11	非常時に使用可能な電源の確保してほしい
12	マンホールトイレ及び防災井戸の設置ほしい
13	屋外排水設備の耐震化
14	発災時に学校、総合病院とA街区（杉一小跡地）施設等が連携できるような協定の取り交わしなどを検討してほしい
15	校舎北側沿道（杉一馬橋公園通り沿道）の緑化は、檜、シラカシなどの高木で屋敷林の面影を残すとともに、中杉通りを含めたみどりのネットワークに配慮した植栽計画としてほしい
16	校舎西側沿道の植栽は、対面の病院側の計画に合わせて、花の咲く楽しさを感じられるような植栽を行ってほしい
17	校舎東側の住宅密集地域に近い沿道の緑化は、延焼しにくい樹木にしてほしい。
18	地域の温暖化対策のため屋上緑化を可能な限り行ってほしい。
19	歩行者の安全確保等の観点から歩道状空地の整備を希望します
20	ZEB化を含めたエコスクールを推進してほしい。

3. 阿佐ヶ谷駅北東地区エリアマネジメント推進懇談会

No	内 容	
	21	気温を下げるような植栽計画・屋上緑化・壁面緑化を検討してほしい。
	22	馬橋公園や馬橋小学校との非常時の活動の連携のあり方の検討。
地域との関わりに関すること		
	23	整備される道路の歩道などは、地域でのまとまりある景観の形成を考慮した設えとしてほしい。
	24	校門前に小さな広場があり、木陰で休憩できる簡単なベンチなどの設置を望む
	25	阿佐谷ジャズストリートなど、体育館や校庭でイベントが一体となって使える設えにしてほしい
	26	阿佐谷七夕祭りの飾り付け用の竹林の植栽があるとよい。